

平成27年度「市役所の仕事」花まる通信簿(平成26年度実績)

担当課 15農林水産課

Plan	◆事務事業の概要◆		会計区分	一般会計	事業通番	7250	事務事業コード	1577
事務事業名	トキ政策推進事業			開始年度	平成25	終了年度	平成27	
種類	ソフト事業(任意)	根拠法令	無し		例規等	無し		
将来ビジョン	2. 観光等交流人口の拡大 (2)交流人口の拡大					H25: 重点●政策○	●	
H26施政方針	1. 人口減少対策 (5)観光等交流人口の拡大					H26: 重点●政策○	-	
H27施政方針	1. 人口減少対策 (3)特色ある地域づくり ② 地域資源を活用した活性化					H27: 重点●政策○	-	
事業概要	1. トキ普及啓発イベント ○トキの森公園(トキ資料展示館、トキふれあいプラザ) ・トキの講話、トキ竹細工体験、プラザトキ幼鳥写真展、環境省レンジャー写真展、トキ折り紙教室、小学生のトキガイドなどのイベント実施 ・トキガイドによる案内 ・着ぐるみ(サドッキー)による来園者出迎え ・来園者へのトキとの共生の普及啓発推進と園内案内 ○佐渡汽船 佐渡汽船ターミナルでの着ぐるみ(サドッキー)による来島者の出迎え、見送り(観光客のトキの森への誘導、イベント案内、記念写真サービス) 2. 情報発信 ○トキピンバッジ、トキひなストラップなどグッズによるトキ保護増殖、野生復帰の取組みの普及啓発(姉妹都市交流、首都圏県人会、対岸交流、行政視察、分散飼育地交流等に活用) ○トキの生態などを題材とした絵本を印刷製本し、幼児から小学生向けの環境学習用教材として活用							
対象	市民・観光客							
意図(対象をどのようにしたいか)	H25年度はトキの森公園にトキふれあいプラザが本格オープンし、H26・H27には自然界でも三世誕生、トキふれあいプラザでもヒナ誕生、巣立ちをおこなうなど全国的に注目を集めている。そこでトキ関連施設の魅力充実を図るとともに、トキの情報を全国発信することにより地域経済活性化、交流人口促進につなげていく。							

Do

◆事務事業の目標(成果)指標◆

目標(成果)指標名		単位	25年度実績値	26年度(評価年度)		27年度目標値	28年度目標値	31年度目標値
算式	指標の算式			目標値	実績値			
	トキ関連施設(トキ森・トキ交流会館)入込人数	人数	228940	250000	201963	260000	-	-
算式	-							

◆事務事業を構成する細事業の事業費・成果指標◆

枝番	細事業名			H25決算額	H26決算額		H27当初予算額	H28以降の予算の方向性		重点細事業	
	指標	目標(成果)指標名	単位	H25実績値	目標値	実績値	H27目標値	事業の方向性			
1	トキ関連施設魅力充実事業			11,307	14,484		13,940	予算	不要	○	
	指標	イベント実施回数	回	150	200	628	200	事業	終了		
2	情報発信事業			4,026	3,465		4,176	予算	不要	○	
	指標	情報発信回数	回	100	151	6384	151	事業	終了		
事業費の合計(千円)				15,333	17,949		18,116				
財源内訳				国庫支出金	6,802	7,383		8,189			
				県支出金	0	0		0			
				地方債	0	0		0			
				その他	7,184	10,566		9,927			
				一般財源	1,347	0		0			

Check

◆事務事業を構成する細事業の評価◆

A : 適正である B : 検討の余地あり C : 見直しすべき

枝番	細事業名	妥当性	有効性	効率性	課題と対策
1	トキ関連施設魅力充実事業	B	B	A	【課題】トキの森公園・トキ交流会館の交流人口拡大、リピーター確保。 【対策】展示内容等の更新、各種イベントの実施。観光協会等との連携。
2	情報発信事業	B	B	A	【課題】広くトキ野生復帰や佐渡の取り組みを理解してもらう。 【対策】絵本を、佐渡の小学生、幼稚園、保育園の子どもに配布するほか、県内の図書館等においても。野生復帰シンボルピンバッジを来賓行政視察等に配布。

Action		◆今後の事務事業の方向性◆		
評価(担当課長)	事業の方向性	終了	予算の方向性	不要
事業の方向性 (事業全体の課題や改善方策 など)	平成27年度で離島活性化交付金記載計画終了			